

連続繊維施工士
2017年（第3回）研修会 及び 検定試験
（東京・城東会場）
追加開催 ご案内

一般社団法人 繊維補修補強協会

1995年に発生した阪神淡路大震災による甚大な被害発生を契機に、国や自治体をはじめとして既存建物の改修による耐震化促進策が進められる中、2011年3月には、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震（平成23年東北地方太平洋沖地震）が発生し、未曾有の大災害を引き起こしました。また2016年4月には熊本地方に震度7を記録する地震（平成28年熊本地震）が発生し大きな被害が生じています。このような大地震による人的、物的被害を最小限に抑えるために既存建造物の耐震補強が急務となっています。

その一方で、耐震偽装行為などにより耐震補強工事の品質に対する信頼性が揺らいでいる状況にあり、補強工事の施工品質に対する評価には一段と厳しい目が向けられています。

炭素繊維やアラミド繊維を用いた連続繊維シートによる既存建造物の補強工法は、居ながらの補強が容易なことなどから有力な工法として普及が進んでいますが、施工品質確保のためには、本工法を良く理解し、本工法特有の管理知識や施工技能を修得した経験ある技術者によって施工される必要があります。そのため、一般社団法人繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下、わが国で唯一の機関として「連続繊維施工管理士」と「連続繊維施工士」の2つの資格制度を運用し、連続繊維補強工事に携わる施工技術者の人材育成を進めています。これまでに両資格合わせて3,825名（2016年12月末現在）の認定技術者を輩出し、全国各地で連続繊維補強工事の施工品質向上を支援しています。

本資格制度に基づく認定技術者の活用は、次のとおり公的文書にも記載されています。

平成18年2月の建築基準法告示改正に際し、技術的助言として国土交通省住宅局建築指導課長より各都道府県に示達された「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」において当協会の認定技術者の活用が推奨されているほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「建築改修工事監理指針平成22年版（以降3年毎改訂）」及び国土交通省住宅局建築指導課監修の「2010年改定版 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」等におきましても、当協会の「連続繊維施工管理士」「連続繊維施工士」の認定技術者による施工を原則とすることが示されています。

上記主旨に沿い、当協会では両資格に関し2017年に全6回の研修会及び検定試験を各地で開催する予定としていましたが、連続繊維施工に携わる施工技能者を対象とした本年第3回の「連続繊維施工士研修会及び検定試験」を以下のとおり追加開催いたしますので、受講いただきたくご案内いたします。

研修会後半で行われる検定試験においては、筆記試験の他に柱の模型を用いて炭素繊維シートを貼付ける実技試験を行いますのでご留意下さい。

【 連続繊維施工士 】

1. 研修会受講資格及び検定試験受験資格

連続繊維補修補強工事の施工経験（管理業務及び補助業務を含む。）2年以上の者で、所属事業所代表者等の証明が受講申込書に記載されていること。

2. 研修会及び検定試験の内容

(1) 研修会

- ・連続繊維補修補強工法についての使用材料及びその取扱い等についての基礎知識及び施工方法についての研修です。
- ・連続繊維シートの施工実技を説明した動画を用いた実技研修・施工指導を行います。
- ・この研修会の受講者でないと、検定試験は受験できません。

(2) 検定試験

研修会の後半に以下の検定試験を行います。

①筆記試験 ○×形式 30問

②実技試験 制限時間内に、模擬柱所定箇所に所定量の炭素繊維シートを施工する。

*今回の実技試験は、新日鉄住金マテリアルズ(株)より提供される材料を用いる予定です。

(3) 開催日程

開催日時	内 容	備 考
2017年 9月23日(土) 9:00~17:00	研 修 会 ・教材「研修会用テキスト」他 研修会後半に検定試験を行う ・筆記試験 ・実技試験	8:45より受付開始 } 2班に分けて交互 に実施する

・筆記試験には鉛筆、消ゴム等の筆記用具を持参して下さい。

・実技試験には、指定された「実技試験使用工具」等を持参していただきます。

(5) 会 場 東京都立

城東職業能力開発センター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目6番1号

TEL 03-3605-6162

(6) 定 員 24名 (定員になり次第、締切ります)

(7) 研修会受講料(含テキスト等教材費)及び検定料

区 分	研修会受講料及び検定料(消費税を含む)		
	研修会受講料	検定料 (筆記/実技)	合計
一般社団法人 繊維補修補強協会 正会員(団体及び個人)	10,800円	5,400円 27,000円	43,200円
準会員(上記以外)	21,600円	10,800円 43,200円	75,600円

*準会員の方は、研修会終了後、個人正会員に登録いただけます。

3. 申込み手続き

①同封の申込書に必要事項を記入の上、まずFAXで申し込んで下さい（写真不要）。

申込締切り日： 2017年 9月 8日（金） 17:00

・協会にて申込受理の可否判断（定員、受講受験資格）を行います。

②受理されますと、折り返し協会より受付票をFAXしますので、これを受領後、

- ・下記の銀行口座に受講料及び検定料を振込みの上、
- ・FAX送付の際に記入した申込書に、写真2枚を貼付し、
- ・申込書に振込明細書（写）を添えて、協会宛（末尾記載）**郵送**して下さい。

手続き締切り日： 2017年 9月 13日（水） 15:00

【振込先】

振込先銀行： 三菱東京UFJ銀行 田町支店

口座番号： 普通 0283388

口座名義： 一般社団法人繊維補修補強協会（ ｼﾞﾔ ） ﾙﾝｲﾝｼﾞｭｳｷｮｸｷｮｸｶｲ

（※振込手数料は振込元にてご負担下さい。）

注）振込人名の前に、受付票記載の「受付番号」をご記入のうえお振込み下さい。

理由の如何を問わず、振込後の受講料及び検定料の払い戻しは致しません。

振込明細書をもって領収書の発行に替えさせていただきます。

4. 受講・受験票及びテキスト等、受講・受験及び事前学習資料の送付

協会にて申込書の受領及び受講料及び検定料の振込を確認後、申込者に受講・受験票及びテキスト等の資料を送付します。届かない場合は早急に事務局までご連絡下さい。

テキストは研修会前に十分予習の上、受講・受験票と共に研修会当日必ずご持参下さい。

（注：申込み手続きが遅くなりますと、テキスト受領が遅れ、検定試験日までの予習時間がなくなります。受付票のFAX受領後、速やかに上記手続きを完了して下さい。）

5. 検定試験合否の通知 及び 認定資格の登録

検定試験後1ヶ月以内に合否の結果を郵送連絡致します。

合格者は、登録料（正会員10,800円、正会員以外16,200円（各々消費税含む））を添えて申請して頂きますと当協会に登録されます。登録者には資格認定の証として、「連続繊維施工管理士資格証」が交付され、当協会の会報及びホームページ(<http://www.fir-st.com/>)に掲載されます。合格者には改めてご案内します。

登録がなされませんと認定資格者としての外部評価は得られませんのでご注意ください。

なお、初回登録3年経過後（次回以降は5年経過後）に資格の更新手続きが必要となります。詳細は登録者にお知らせ致します。

6. 個人情報の取り扱い

本研修会及び検定試験の申し込みの際に取得いたしました受験者の個人情報につきましては、本研修会及び検定試験のみに使用しこれ以外には使用いたしません。ただし、合格後の資格登録者につきましては、個人情報の一部（氏名、勤務先）を資格登録者として当協会会報およびホームページにて開示いたします。

7. 2017年これからの研修会及び検定試験開催予定

【連続繊維施工管理士】

第4回 仙台会場 9月 9日(土)

【連続繊維施工士】

2017年予定は終了しました。

開催予定は変更することがあります。申込受け付け日程と併せて、協会ホームページでご確認のうえご参加ください。

2018年予定は、2017年12月に協会ホームページに掲載する予定です。

[会場案内図]

東京都立城東職業能力開発センター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬5丁目6番1号

TEL 03-3605-6162

東京メトロ千代田線 綾瀬駅下車 徒歩 8分

つくばエクスプレス 青井駅下車 徒歩 12分

注) 会場に駐車場はありません。自動車の場合は周辺の有料駐車場を確認の上ご利用ください。



【問い合わせ先】

一般社団法人 繊維補修補強協会

〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館6F

TEL: 03-3453-8001・FAX: 03-3453-8008

E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp

<http://www.fir-st.com/>

連続繊維施工士

2017年第3回研修会及び検定試験（東京城東会場）申込書
 (2017年9月23日(土)開催)

受講・受験番号
※ A 3

(太枠内を記入して下さい。)

受講・受験 区分	連続繊維施工士		正会員 (該当する方を○印で囲う) 準会員 (上記以外)		
申込者 氏名	フリガナ	男・女	生年月日	昭・平	年 月 日
勤務先 (協会からの連絡先)	会社名	フリガナ			写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm
	所在地	〒			
現住所	〒 (電話)				
受講・受験 資格証明 (試験案内書 1.参照)	連続繊維補修補強工事現場経験年数 年 ヶ月 上記に相違ない事を証明します。 年 月 日 事業所名 代表者役職氏名 印 [連続繊維施工管理士資格を保有する場合は登録番号を記載して下さい] 登録番号：				

事務局記入欄	受験資格	研修会	学科試験	実技試験	合 否
	判定	判定	判定	判定	判 定
	※	※	※	※	※